

専任教員の公募について（フェリス女学院大学）

記

1. 職名・募集人員 教授、准教授または助教 1名
2. 所属 グローバル教養学部 文化表現学科 音楽・身体表現専攻
3. 専門分野 音楽学（ポピュラー音楽）
4. 採用予定年月日 2025年10月1日、もしくは2026年4月1日
5. 担当予定科目 （雇い入れ直後）「音楽・身体表現入門（J-POP 音楽論）」、「欧米音楽入門（コード理論）」、「欧米音楽（世界のポピュラー音楽、ポピュラー音楽史）」などの講義科目のほか、演習科目、卒業論文・制作等の指導を担当する。大学院科目も担当することがある。音楽理論およびコード理論に関する高い専門性と優れた業績を有し、ポピュラー楽曲演奏指導科目（エレキギター、ベース、ドラム等）を担当できる方が望ましい。
（変更の範囲）変更なし
6. 応募資格 (1) 修士または博士の学位を有する方もしくは、それに値する教育、研究業績、および演奏等の活動実績を有すること
(2) 大学院における研究指導が可能であることが望ましい
(3) 各種委員会業務などに協力的で、学内外のプロジェクトにも積極的に参加できること
(4) 国籍は問わないが、日本語での授業が可能であること、また本学での校務遂行上必要な日本語運用能力を有すること
(5) キリスト者（プロテスタント）もしくは、本学がキリスト教主義大学であることに理解がある方
※本学では採用に際して男女共同参画に配慮しており、女性の積極的な応募を期待する。
7. 応募書類 (1) 履歴書（写真貼付・指定書式）
①教育・職務経験がある場合は、その内容をまとめ、添付すること（書式任意）
②本務校がある場合は、役職・委員等の学内経歴をまとめ、添付すること（書式任意）
(2) 業績書（指定書式）
「学術論文」についてはタイトル末尾に査読の有無を明示すること
(3) 公刊された論文（学位論文を含む）または著作物3点（別刷りまたはコピー可）
提出する論文または著作物については、研究業績書の左余白に○印を付すこと
(4) 上記(3)で提出する著書または論文それぞれについて、日本語で400字程度の概要（書式任意）
および上記(2)に記載した演奏等の活動歴について、日本語で1000字程度の概要（書式任意）
(5) 着任後の研究・教育に関する抱負（書式任意、サイズA4、1200字程度）
※上記(1)(2)は、<https://www.ferris.jp/saiyo/index.html> より指定書式をダウンロードして使用すること（記入要領も掲載しているので、確認してから作成すること）
※「シラバス」については、本学公式Webサイトを参照すること
8. 応募期限 2025年6月17日（火）必着
9. 選考方法 応募書類を審査の上選抜し、面接を行う。模擬授業等を依頼することもある。
※面接対象者には、2025年6月21日（土）までに日時を通知。日時は本学が指定
※審査の過程で、候補者に追加書類の提出等を依頼することがあります。
10. 待遇 給与は本学給与規程に基づき支給。定年65歳
11. 就業場所 （雇い入れ直後）緑園キャンパス・山手キャンパス （変更の範囲）変更なし
12. 提出先 〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3 フェリス女学院大学総務課
封書に「文化表現学科教員募集（音楽学 [ポピュラー音楽]）」と朱書きし、必ず書留郵便で郵送すること。
応募書類は、原則として返却しない。ただし、添付された著書や論文について返却を希望する場合は、研究業績書の該当項目にレ印を付すこと。
その場合には、宅配便の送付票（返送宛先を記入、着払い）を同封すること。
13. 問い合わせ先 フェリス女学院大学 総務課 人事担当 TEL 045-812-8211

以上

※個人情報の取扱いについて

提出された書類に関する個人情報は、本採用選考および採用手続以外には使用いたしません。